

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第 106 号

H29. 10. 5

校区・保小中合同防災訓練は、平成 26 年度に第 1 回目を開催しましたが、その時より、中学校は、それぞれの学年に役割をいただくことを、お願いしています。3 年生はブースの企画・運営を、事前学習をして行っています。今年度は夏休みにエコノミークラス症候群ブース担当生徒が、保健所の保健師等をお招きし、事前学習として専門的な話を聴きました。2 年生はブース体験班のお世話と誘導、1 年生は炊き出し配付のお手伝いをしました。

どの学年も防災に役立つ学びをするとともに、小学生や地域の方々とかかわる中で、人と人とのつながる力をつけるようにしています。今年度は、市総合防災訓練の一環として行い、地域・保護者の方々とは別のコースでしたので、かかわる場は少なかったのですが、ブースで防災リーダーや消防団の方々とかかわることができました。

9月3日(日)【校区・保小中合同防災訓練】 ③2年生として=班の誘導=(生徒の感想より 抜粋)

- ・昨年まではついていく側だったけど、今年は連れていく側でした。指示をするのは結構大変で、初めはしっかりとした指示はできませんでした。でも、僕なりに指示を出して、みんなは指示を聞いてくれて並んだので、良かったです。今年もまたよい経験になったと思います。
- ・私たちが中心となって回りました。自分のことだけでなく他の子のことまで考えるのは大変でした。しかし、ブースではそれぞれの話をしっかりと理解したり行動したりすることができました。いろいろな体験ができ、もし災害が起きてしまったら、それを生かしていこうと思います。
- ・班長ではなかったけど、体育館に靴を置くのが分からなくて困っている子がいると、しっかり教えられました。各ブースの担当の人の話や動作が見えなかったときは、その子を前に入れてあげたりと、先輩として優しく教えてあげられたりできたんじゃないかなと思います。

9月3日(日)【校区・保小中合同防災訓練】 ④3年生として=ブース担当=(生徒の感想より 抜粋)

- ・僕は消火器体験のブースを担当しました。最初は小学生にちゃんと教えられるか不安だったけど、本番でやってみると、教えることができたので良かったです。もし、火事が起きていたら、消防士の人が来る前に、自分で少しでも消せるようにしたいです。
- ・自分の担当は消火器でした。消防団の人たちが初めに僕たちに教えてくれました。ネットに書かれているのより具体的に教えてくれて、ためになりました。そのおかげで小学生たちに上手く教えることができたので良かったです。今年の校区防災訓練で教える側になったことで、消火器の使い方をしっかり理解することができたので、実際の時、役に立てるとよいです。
- ・私が担当したのは、エコノミークラス症候群です。劇でエコノミークラス症候群について教え、クイズでおさらいするという流れでした。私は劇をしました。ストレッチを教える時に小学生に分かりやすいように中学生が列の中に入り、わからなかったら教えるというようにしました。
- ・私が担当したブースは、エコノミークラス症候群でした。劇ではみんな真剣に見てくれたし、笑ってくれてとても嬉しかったです。クイズなどはみんな楽しそうに相談しながら答えを出し、当たっていたら「やったー」などの声が上がって、やって良かったと思いました。
- ・今回初めて、災害が起きたときの対処法などを説明する側になって、つくるのも大変だし、本番も大変でした。やってみて、話し合ったことと変えたことがあったりで、教えることがすごく難しいことだとわかりました。災害が起きたときに、みんなにこういうことを教えたりするのは私たちなんだなあ、と思いました。

(学校通信のホームページ掲載では、生徒氏名を削除します。ご了承ください)